



Multi Dynamic Heater SOLARE

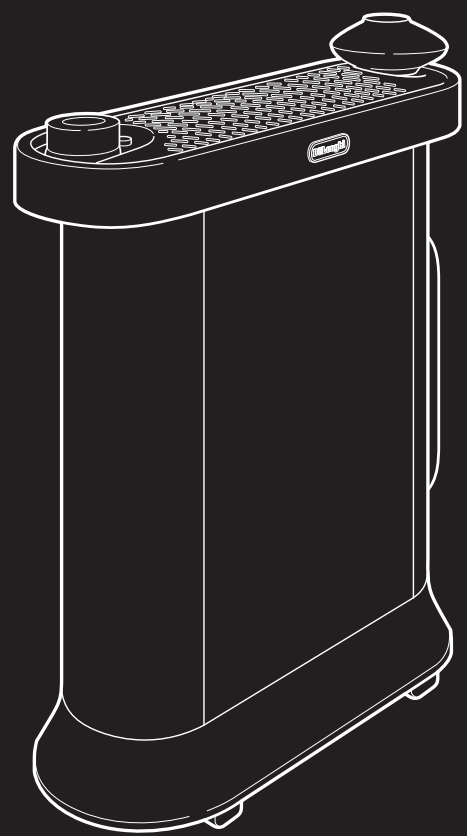
デロンギ
マルチダイナミックヒーター ソラーレ
Wi-Fi モデル

IDH15WIFI

取扱説明書(保証書付)

※本体の型式番号「IDH15WIFI」の後に続くハイフンおよびアルファベットは、色番号を表すものです。

家庭用



この度は、デロンギ マルチダイナミックヒーター ソラーレ Wi-Fi モデルをお買い上げいただき、誠にありがとうございます。

本製品を正しく安全にお使いいただくために、ご使用前に必ずこの取扱説明書を最後までお読みください。お読みになった後は、保証書とともに大切に保管してください。



設置場所についてのご注意

壁や電源をとるコンセント、カーテンなどから 20cm 以上離す

※材質によっては、本体の熱で変色、変質するおそれがあります。

電源をとるコンセントのすぐ下で使わない

※暖気で電源プラグ・コードが変形、変質し、火災、やけど、けがの原因になります。

テーブルや机の下で使わない

※本体の上部は、燃えやすいものから 1m 以上の距離を取ってください。上部をふさぐと空気の対流ができないため高温になります。

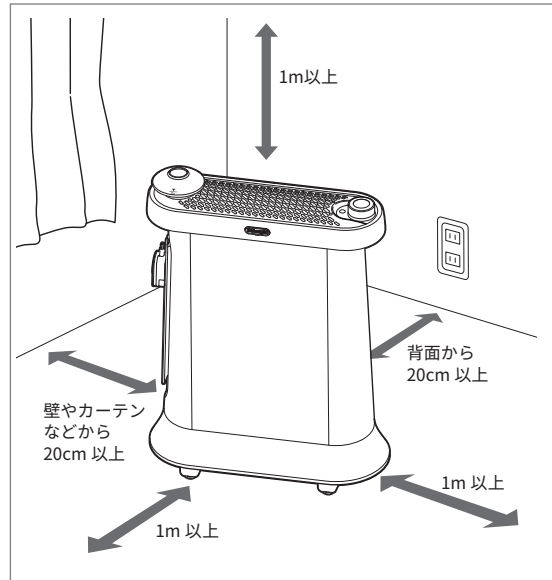
人や家具などからは 1m 以上離す

※寝室で使用するときは、寝起き時の転倒事故防止、寝具への接近を考慮して 1m 以上の距離を取ってください。

毛足の長いじゅうたんや凸凹のある床は避けて、平らな場所に置く

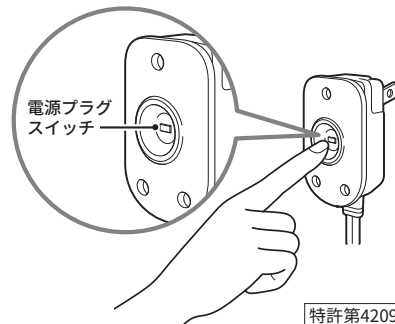
※本体が倒れるとけがの原因になります。

- ホットカーペットや床暖房の上で使用しないでください。温度センサーが正しく働きません。



安全プラグの確認

ご使用になる際に、ヒーターの電源ボタンを押しても通電表示が点灯せず、ヒーターも暖かにならない場合は、電源プラグスイッチをカチッと音がするまでしっかり押し込んでから、本製品をお使いください。



知っておいていただきたいこと：ブレーカーについて

ブレーカー（分電盤内にある回路遮断器）は、その回路で電気を使い過ぎた時や何らかの原因で瞬時に大電流が流れた場合に自動的に電気を断ち、回路を守ります。契約電力が不足している場合や、足りていても、その回路の容量を超えて複数の電気器具を使用すれば、ブレーカーが働き（＝落ち）ます。

※契約電力が不足している場合には、電力会社に増量を依頼してください。

基本操作編

安全上のご注意	4
マルチダイナミックヒーターについて	7
効果的な使いかた	7
各部の名称とはたらき	8
●カラー液晶ノブの使いかた	9
暖房運転の基本操作	10

応用操作編

便利な機能	11
●電力レベル設定	11
●タイマー運転	12
●エコ運転	13
●チャイルドロック	13
●操作音	13
●ディスプレイの向き設定	13
●リングライトの明るさ設定	14
●言語選択	14
●温度表示切替	14
●WiFi	14

その他

アロマボウルの使いかた	15
●アロマボウルの使いかた	15
●アロマボウルのお手入れ	15
リモート操作する	16
●専用アプリを利用してできること	16
●初期接続をする	17
お手入れ／保管のしかた	18
●お手入れ	18
●保管のしかた	18
●収納カバーの使いかた	19
故障かな？	20
●ディスプレイのエラー表示	22
電源プラグ・コード、コンセントの定期点検	23
●電源プラグ・コード、コンセントの安全チェックシート	23
仕様	25
アフターサービス	26
保証書	27

- ・本書に記載の内容は、改善のため予告なく変更する場合があります。
- ・本書のイラストは説明用のものであり、実際の製品と一部異なる場合があります。

安全上のご注意 (必ずお守りください)

- ご使用前に必ずこの「安全上のご注意」を最後までお読みください。
- ここに示した注意事項は製品を安全にお使いいただき、あなたや他の人への損害を未然に防止するものです。



警告

誤った取り扱いをしたとき、死亡や重傷に結びつく可能性のあるもの



注意

誤った取り扱いをしたとき、軽傷または家屋・家財などの損害に結びつく可能性のあるもの

お守りいただく内容の種類を次の絵表示で区分し、説明しています。(下記は絵表示の一例です)



必ずしなければいけないことを示します。



してはいけないことを示します。



警告



定格15 A (100 V)のコンセントを単独で使用する

(火災、感電の原因)

※ゆるんだコンセント、延長コード、テーブルタップなどは使用しないでください。

※海外など異なる電源電圧の地域で使用しないでください。(日本国内専用)

電源プラグは根元までしっかり差し込む

(火災の原因)

電源プラグやコンセントのほこりは定期的に乾拭き掃除をする

(火災の原因)

※23ページ「電源プラグ・コード、コンセントの定期点検」参照

電源プラグを抜くときは、必ず電源プラグを持って抜く

(火災、感電の原因)

異常、故障時には直ちに使用を中止する

(火災、感電、やけどの原因)

〈異常、故障例〉

- 電源プラグ・コードが異常に熱くなる
- 異常な音やにおいがする
- 本体に破損や変形がある
- 本体が転倒または落下し、損傷した

異常、故障時には直ちに使用を中止し、電源プラグをコンセントから抜き、販売店または当社へ点検、修理を依頼してください。



本体や電源プラグ・コード、コンセントに水をかけたり、水に浸けたり、水洗いしたりしない

(火災、感電の原因)

誤って水をこぼしてしまった場合は直ちに使用を中止し、電源プラグをコンセントから抜き、販売店または当社へ点検、修理を依頼してください。

濡れた手で本体を触ったり、電源プラグを抜き差ししない

(感電の原因)

動作中に電源プラグを抜き差ししない

(火災、感電の原因)



電源プラグ・コードを破損させない

(火災、感電の原因)

- 傷付けたり、加工したり、加熱したりしない
- 無理に曲げたり、ねじったり、束ねたりしない
- 引っ張ったり、重いものを載せたり、挟み込んだりしない
- コードを引っ張って本体を移動させない

電源プラグ・コードに破損、変形などの異常があるときは直ちに使用を中止し、販売店または当社へ点検、交換を依頼してください。

電源コードをコードホルダーに巻き付けたまま使用しない

(火災の原因)

※余った電源コードは伸ばしたまま使用してください。

収納の際、電源コードをコードホルダーに強く巻かない

(火災の原因)

※18ページ「お手入れ／保管のしかた」参照

カーテン、ふとんなど燃えやすいものや、コンセントのすぐ近くで使用しない

(火災、やけど、けがの原因)

- 電源をとるコンセントのすぐ下で使用しない
 - スプレー缶やカセットボンベを本体の近くに置かない
- ※2ページ「設置場所についてのご注意」参照

分解、修理、改造をしない

(火災、感電、やけどの原因)

子供など取り扱いに不慣れな方、介助を必要とする方だけで使わせたり、乳幼児の手の届くところで使用しない

(火災、感電、やけど、けがの原因)

※本製品は、安全に関する知識や経験が少ない方の使用は想定しておりません。お子様、乳幼児、取り扱いに不慣れな方が近くにいるときは、必ず操作できる大人が付き添ってください。また、子供が機器(電源コード含む)で遊ばないように監視してください。

穴、すき間、開口部に指やピン、針金などを差し込まない

(火災、感電、けがの原因)

※特に小さなお子様にはご注意ください。



覆い掛け禁止

過熱を防ぐため、本体をふとんや衣類などで覆わない

(火災の原因)

- 乾燥など他の用途で使用しない

注意



決められた設置方法に従う

(火災、感電、やけど、けがの原因)

- 壁や電源をとるコンセント、カーテンなどから20cm以上離す
- 人や家具などからは1m以上離す
- 毛足の長いじゅうたんや凸凹のある床は避けて、平らな場所に置く

※ テーブルや机の下で使用しないでください。

※ 2ページ「設置場所についてのご注意」参照

お手入れや保管、本体の移動は、必ず電源プラグをコンセントから抜き、本体が冷えてから行う

(感電、けが、やけどの原因)

- 取っ手を持ちゆっくりと移動させる
- ※ 階段や段差を移動させるときは、必ず手袋などで手を保護し、本体底部を持って移動させてください。

長期間使用しない場合は、必ず電源プラグを抜く

(火災の原因)



他の用途で使用しない

(火災、感電、けがの原因)

火気の近くや直射日光が長時間あたる場所で使用しない

(火災、感電の原因)

- 熱源の近くで使用しない

水、湿気の多い場所で使用しない

(火災、感電の原因)

- 屋外や浴室など、水や湿気の多い場所で使用しない
- シャワーやプールの周辺で使用しない
- 硫化ガスが発生する場所(温泉地の脱衣所など)や塩害のおそれのある場所で使用しない

電源の入切をするための部品(タイマーなど)やその他の製品、部品を組み合わせて使用しない

(火災、感電の原因)

本体の上に乗ったり、寄りかかったりしない

(けがの原因)

※ 特に小さなお子様にはご注意ください。

運転中および運転停止後しばらくは、本体に触れない

(やけどの原因)

犬や猫などのペットの暖房に使わない

(火災の原因)

Wi-Fi機能(リモート操作)使用時について



Wi-Fi機能を使用する場合、心臓ペースメーカーを装着している人は、本機の15cm以内に心臓ペースメーカーの装着部位を近づけない

※ 本機からの電波によりペースメーカーの動作に影響を与えるおそれがあります。



Wi-Fi機能は、病院など無線機能の使用が禁止されている場所で使用しない

※ 本機からの電波が医療用電気機器に影響をおよぼし、誤動作による事故の原因となるおそれがあります。

■リモート操作に関する注意

宅外からのリモート操作中は、本体の状態や在宅する人など、本体を操作している人が本体周辺の環境を把握できない、また、異常の際にすぐに対処できないなど、予期しない危険な状態になる場合があります。リモート操作をする際には、必ず事前に本体および本体周辺の安全を十分に確認してから操作してください。

本体周辺の人や異常に気付いた時は、直ちに電源プラグを抜き、当社へ連絡してください。

- 本体周辺の人や異常に気付いた時は直ちに電源を切り、電源プラグを抜くこと
- 宅内や本体周辺に人がいることが分かっている場合は、事前にリモート操作することを通知しておくこと
- お子様など、安全の判断ができない人しか宅内(本体周辺)にいないときはリモート操作しないこと
- 専用アプリをインストールした端末(スマートフォンやタブレット端末など)の管理に十分注意すること
- アロマボウル使用中はリモート操作しないこと

■無線LANについて

- 本機に搭載されている無線LAN設備は、日本国内専用です。海外で使用することはできません。
- 本機は、日本国内の電波法に基づく技術基準適合証明を受けた無線LANモジュールを内蔵しています。以下の行為を行うと法律で罰せられることがあります。
 - ・ 本機を分解/改造すること
 - ・ 内蔵している無線LANモジュールに貼られている証明ラベルをはがすこと
- 本機の無線LANは、以下の規格に対応しています。

規格	IEEE 802.11b/g/n
使用周波数帯域	2.4GHz
セキュリティ	WPA-PSK、WPA2-PSK

■無線LANに関する注意

- 無線LANのデータ転送速度は、通信距離、障害物などの環境条件、電子レンジなどの電波環境要素、ネットワークの使用状況などに影響されます。
- 本機はIEEE 802.11b/g/nの規格に準拠していますが、すべての無線LAN機器との接続や通信を保証するものではありません。
- 本機の無線LANが使用する周波数帯は2.4GHz帯ですが、他の無線機器も同じ周波数帯を使用している場合があります。本機の内蔵無線LANをお使いの際は、他の無線機器との間で電波干渉が発生しないように、以下の注意事項に留意してご使用ください。

本機の無線LANが使用する周波数帯では、電子レンジなどの産業・科学・医療用機器のほか、他の同種無線局、工場の製造ラインなどで使用されている移動体識別用の構内無線局（免許を要する無線局）および特定小電力無線局（免許を要しない無線局）並びにアマチュア無線局（免許を要する無線局）などが運用されています。

無線LANを使用する場合は、以下をお読みください。

- 1) 本機を使用する前に、近くで移動体識別用の構内無線局および特定小電力無線局、並びにアマチュア無線局が運用されていないことを確認してください。
- 2) 万一、本機から移動体識別用の構内無線局に対して有害な電波干渉の事例が発生した場合には、すみやかに本機の無線LANの使用を停止してください。
- 3) その他、本機から移動体識別用の特定小電力無線局、あるいはアマチュア無線局に対して、有害な電波干渉の事例が発生した場合など、何かお困りのことが起きたときは、当社（26ページ）へお問い合わせください。

■セキュリティに関する注意

- 無線LANでは、LANケーブルを使用する代わりに、電波を利用してパソコンなどと無線LANアクセスポイント間で情報のやり取りを行うため、電波の届く範囲であれば自由に無線LAN接続が可能であるという利点があります。
その反面、電波はある範囲内であれば壁などの障害物を超えてすべての場所に届くため、セキュリティに関する設定を行っていない場合、以下のような問題が発生する可能性があります。

通信内容を盗まれる

- 悪意ある第三者が、電波を故意に傍受し、IDやパスワードまたはクレジットカード番号、個人情報メールなどの通信内容を盗み取られる可能性があります。

不正に侵入される

- 悪意ある第三者が、無断で個人や会社内のネットワークへアクセスし、下記のような行為をされてしまう可能性があります。
 - 1) 個人情報や機密情報を取り出す(情報漏えい)
 - 2) 特定の人物になりすまして通信し、不正な情報を流す(なりすまし)
 - 3) 傍受した通信内容を書き換えて発信する(改ざん)
 - 4) コンピュータウイルス等を流してデータやシステムを破壊する(破壊)
- 本来、無線LAN製品はセキュリティに関する仕組みを持っていますので、その設定を行っていただければ製品を使用することで上記のような問題が発生する可能性は少なくなります。
セキュリティの設定を行わないで使用した場合の問題を十分に理解したうえで、お客様自身の責任においてご使用の無線LAN製品（ルーターなど）のセキュリティに関する設定を行い、本機を使用することをおすすめします。

マルチダイナミックヒーターについて

暖房のしくみ

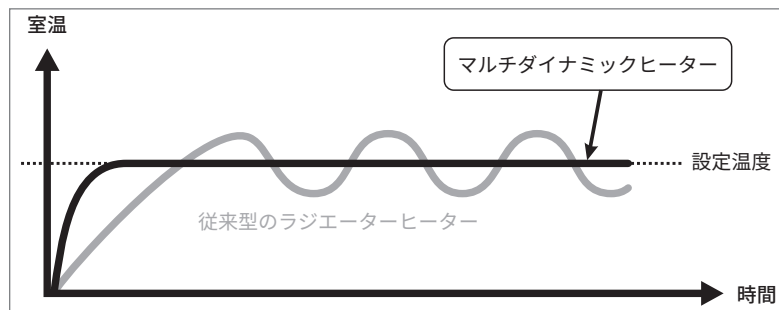
細やかなパワーの切り替えを可能にするモジュールを搭載し、放熱部からの輻射熱と自然対流で室内をおだやかに暖めます。



適温を保つ

Auto Adaptive Technology (AAT)


本機はAuto Adaptive Technology (AAT) により、室温と設定温度との差を計測して、運転電力レベルを自動調整します。室温を設定温度に近づけるために必要最低限の電力で運転するので、少ない消費電力量で長時間にわたって適温を保つことができます。

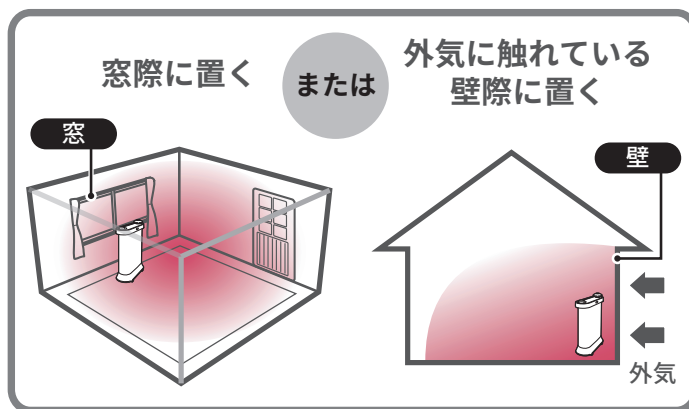


効果的な使いかた

設置場所の工夫で効果的な暖房を

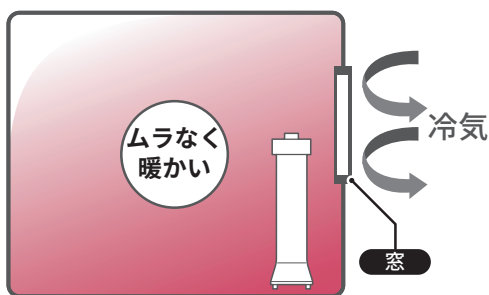
ヒーターの熱が、冷気の侵入をブロックすることで部屋の暖房効果が高まります。お部屋の中でも屋外からの冷気に影響されやすい、次のような場所に置いてください。

 ● 本体天面や底面の通気口をふさがない
※特にキャスターの間に、ものを置かないようにしてください。



設置場所の良い例と悪い例

○ 良い例



- 窓際に置くとムラなく暖かい

× 悪い例



- 冷気が侵入し温度ムラがしやすい
- ドア付近に設置すると暖まった空気が室外に逃げやすい

■ その他の工夫

窓からの冷気の侵入を防いで部屋の断熱性を高めると、さらに暖房効率が上がります。

- 厚手で長めのカーテンを引く
- 窓に市販の断熱シートを貼る
- サッシに市販の断熱テープを貼る

各部の名称とはたらき

本体



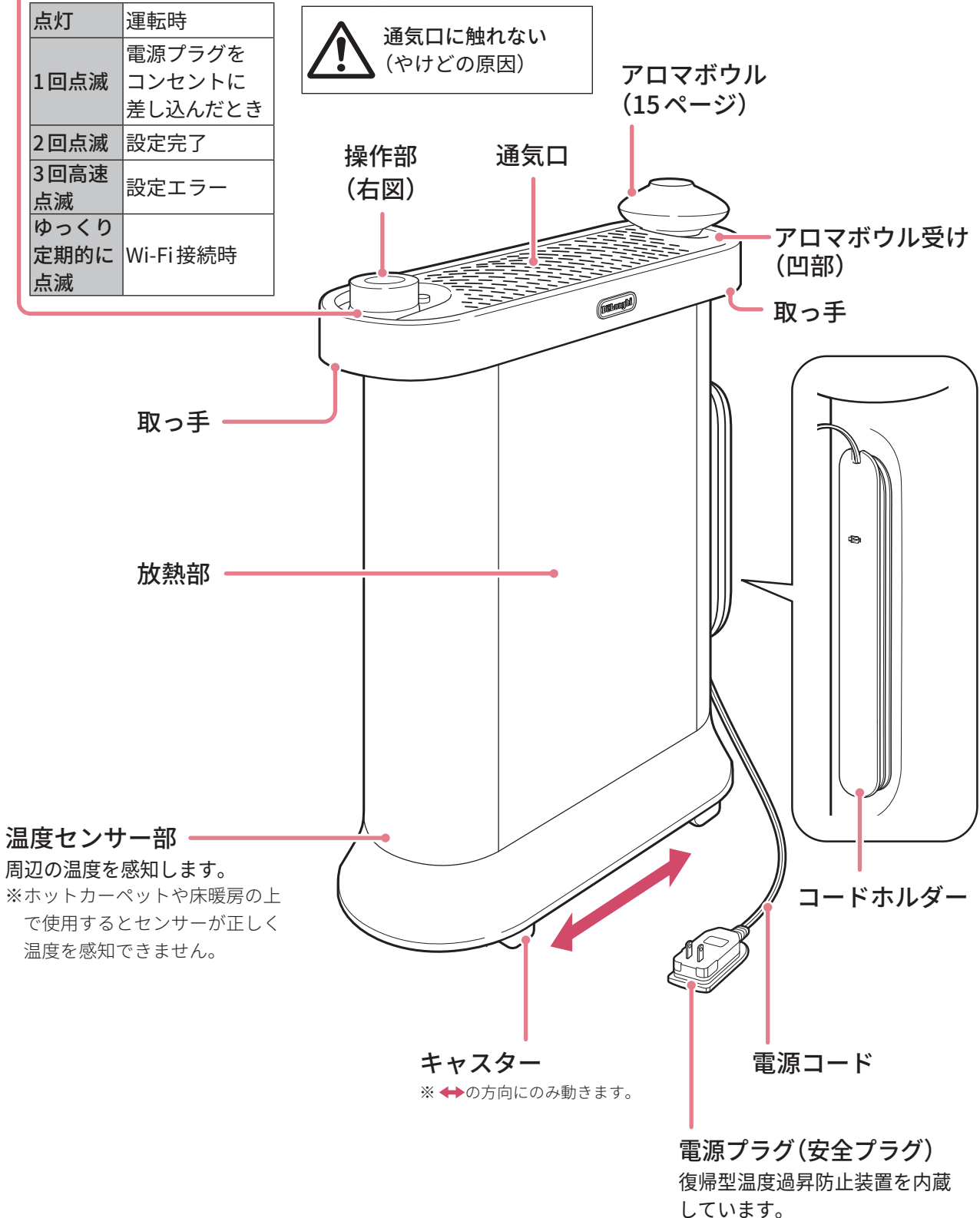
ご使用前に各部の輸送用の粘着テープやシールを必ず外してください。

リングライト

点灯	運転時
1回点滅	電源プラグをコンセントに差し込んだとき
2回点滅	設定完了
3回高速点滅	設定エラー
ゆっくり定期的に点滅	Wi-Fi 接続時



通気口に触れない
(やけどの原因)



取っ手

放熱部

温度センサー部

周辺の温度を感知します。

※ホットカーペットや床暖房の上で使用するとセンサーが正しく温度を感知できません。

キャスター

※ ←→ の方向にのみ動きます。

電源コード

電源プラグ (安全プラグ)

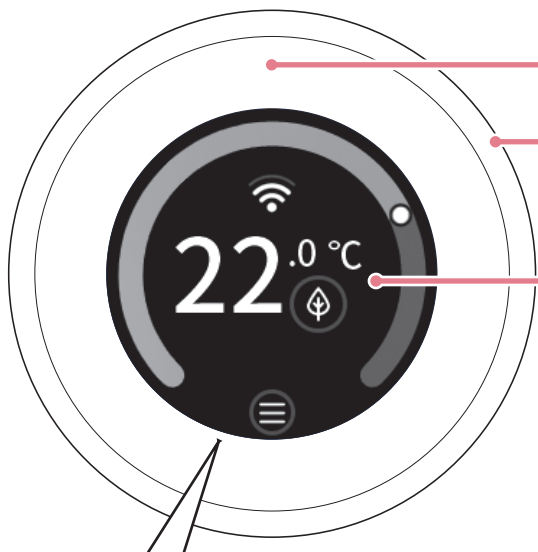
復帰型温度過昇防止装置を内蔵しています。



ご使用前にディスプレイの保護シールを必ずはがしてください。



電源ボタン
電源をオン／オフします。

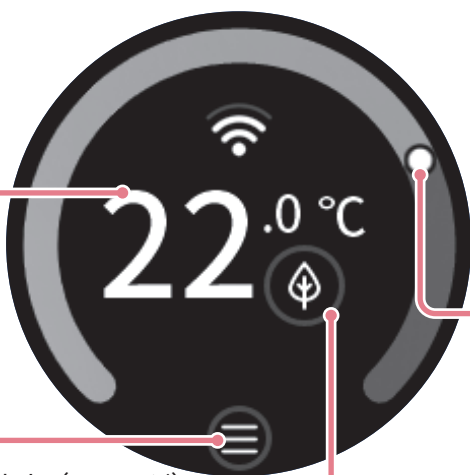


カラー液晶ノブ

ノブ
温度やタイマー、各種設定をするときに回します。

ディスプレイ
運転や設定状況を表示します。
各種設定を確定するときに押します。
※操作してからしばらくすると表示がオフになります。再度手を近づけるとオンになります。

〈ホーム画面〉



設定温度
設定した温度が表示されます。

メニュー
メニュー画面を表示します。(11ページ)
メニュー画面でタイマーやWi-Fi接続など各種設定ができます。

エコ運転(13ページ)

設定状況をアイコンで表示します。

- ⌚ タイマー運転(12ページ)
- 🔒 チャイルドロック(13ページ)
- 📶 Wi-Fi接続(14ページ)
- 📅 スケジュール運転
(アプリから設定)

温度設定バー

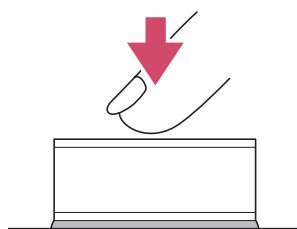
カラー液晶ノブの使いかた

- ① ノブを回して設定したい項目を選択する
- ② ディ스플레이を押して確定する

● 選択中の項目は水色で表示されます。



※ノブは時計回り、反時計回りに360度回して設定できます。



※ディスプレイの中央を真下にしっかり押してください。
※タッチセンサー式ではありません。

暖房運転の基本操作

1 運転開始

① 電源プラグをコンセントに差し込む

- リングライトが1回点滅します。



② 電源ボタンを押して運転を開始する

- リングライトが点灯し、ホーム画面が表示されます。

2 温度の設定

① ノブを回して温度設定バーを選択し、ディスプレイを押して確定する



② ノブを回して温度を設定し、ディスプレイを押して確定する

(例：25°Cに設定する場合)

- 設定温度はノブを時計回りに回すと高く、反時計回りに回すと低くなります。
- 温度は5°Cおよび10～28°Cの間で設定可能です。
- 5°Cに設定すると、凍結防止機能がオンになります。(20ページ)



3 運転停止

電源ボタンを押して運転を停止する

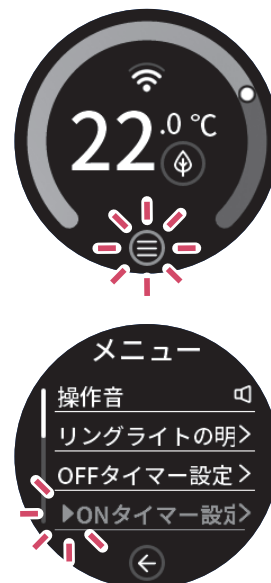
便利な機能

メニュー画面で便利な機能の設定ができます。

メニュー画面の使いかた

- ① 運転中にノブを回して ☰ を選択し、ディスプレイを押して確定する
- ② ノブを回して設定したいメニューを選択する
● 選択中のメニューは水色で表示されます。
- ③ ディスプレイを押して確定し、各メニューの手順に従って設定する

← 前の画面に戻る



電力レベル設定

設定した電力レベル（5段階）によって消費電力（暖房能力）が切り替わります。通常は電力レベルを最大にしてお使いください。実際の運転電力レベルは室温と設定温度および電力設定に合わせて最適なレベルに自動調整されます。

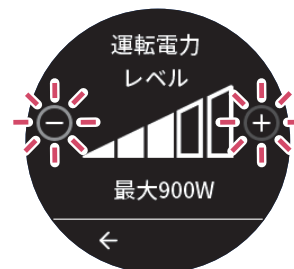
電力レベル設定	300W	600W	900W	1200W	1500W
暖房能力(w)の目安(自動調整)	0～ 約300W	0～ 約600W	0～ 約900W	0～ 約1200W	0～ 約1500W

- ① メニュー画面の「電力レベル設定」を選択し、ディスプレイを押して確定する



- ② \ominus または \oplus を選択し、ディスプレイを押して設定する

● レベルを下げるには \ominus 、レベルを上げるには \oplus を選択します。



タイマー運転

運転開始（オン）や運転停止（オフ）を予約できます。

タイマーは8時間先まで15分ごとに設定できます。

※スケジュール運転はアプリからしか設定できません。

■ オンタイマー（運転開始時間）を設定する

- ① メニュー画面の「ONタイマー設定」を選択し、ディスプレイを押して確定する



- ② ノブを回して運転開始時間を設定する
(例：7h 15m = 7時間 15分後)



- ③ ディスプレイを押して確定する
 - 運転が停止し、運転開始までの残り時間が表示されます。
 - 設定した時間になると、暖房運転を開始します。

※タイマー運転設定時の設定温度で運転開始します。

※(⏻)を押すとオンタイマーは解除され、すぐに運転を開始します。

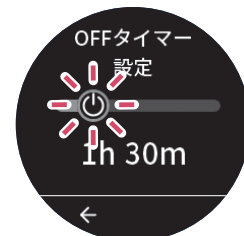


■ オフタイマー（運転停止時間）を設定する

- ① メニュー画面の「OFFタイマー設定」を選択し、ディスプレイを押して確定する



- ② ノブを回して運転停止時間を設定する
(例：1h 30m = 1時間 30分後)



- ③ ディスプレイを押して確定する
 - ホーム画面に(⌚)と運転停止までの残り時間が表示されます。
 - 設定した時間になると、暖房運転を停止します。

※オフタイマーを解除するには、手順②で×を選択して確定します。



エコ運転

設定温度より自動的に 0.5 ～ 2.0℃温度を下げて運転し、消費電力を抑えます。


- ① ホーム画面の  を選択し、ディスプレイを押して確定する


- ディスプレイを押すとオン／オフが切り替わります。
- エコ運転設定中は  が緑色になります。

 ON オン OFF  オフ



チャイルドロック

- ① メニュー画面の「チャイルドロック」を選択し、ディスプレイを押して確定する
- ② ノブを回して  の上部の○を選択し、ディスプレイを押して確定する

- ホーム画面に  が表示されます。
- ※ チャイルドロックを設定すると運転停止以外の操作ができなくなります。運転を開始するにはチャイルドロックを解除してから電源ボタンを押してください。
- ※ 解除するにはディスプレイを5秒以上長押ししてください。



操作音

操作音のオン／オフを切り替えられます。

※ オフにしても、タイマー設定時を含む運転の開始／停止の際は操作音が鳴ります。

- ① メニュー画面の「操作音」を選択し、ディスプレイを押してオン／オフを切り替える

 オン  オフ



ディスプレイの向き設定

ディスプレイの向きを切り替えられます。

- ① メニュー画面の「ディスプレイの向き設定」を選択し、ディスプレイを押して確定する
- ② ノブを回して表示したい向きを選択し、ディスプレイを押して確定する



便利な機能(つづき)

リングライトの明るさ設定

リングライトは4段階の明るさに設定できます。

- ① メニュー画面の「リングライトの明るさ設定」を選択し、ディスプレイを押して確定する
- ② ノブを回して設定したい明るさを選択し、ディスプレイを押して確定する



言語選択

日本語 (Japanese) / 英語 (English) を切り替えられます。

- ① メニュー画面の「言語選択」を選択し、ディスプレイを押して確定する
- ② ノブを回して設定したい言語を選択し、ディスプレイを押して確定する



温度表示切替

摂氏 (°C) / 華氏 (°F) を切り替えられます。

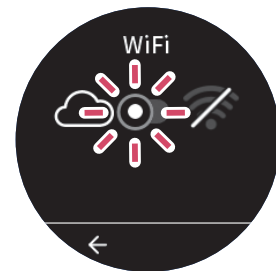
- ① メニュー画面の「温度表示切替」を選択し、ディスプレイを押して切り替える



WiFi

Wi-Fi機能と専用アプリを利用して本機をリモート操作することができます。(16ページ)

- ① メニュー画面の「WiFi」を選択し、ディスプレイを押して確定する
- ② ノブを回して を選択し、ディスプレイを押してオン/オフを切り替える



オン オフ

- 本機とスマートフォンなどの端末を初めて接続 (ペアリング) する場合は「初期接続をする」(17ページ)を参照してください。

- ⊕ 登録
- ⊗ 解除

- ホーム画面で接続状況を表示します。

- 📶 接続中
- 📶 アプリから操作された
- 📶 未接続
- 📶 オフ

アロマボウルの使いかた

アロマボウルを使うと、お好みの香りを楽しみながら暖房運転できます。

⚠️ アロマボウルを使用するときの注意

アロマボウルに水とアロマオイルを入れて使用するため、製品本体や電源プラグ・コードに水やアロマオイルがかからないよう注意してください。ご使用前に下記の注意事項を確認し、必ず操作できる大人の目の届くところでご使用ください。誤って水をこぼしてしまった場合は直ちに使用を中止し、電源プラグをコンセントから抜き、当社へ点検を依頼してください。

アロマボウルに関する注意事項

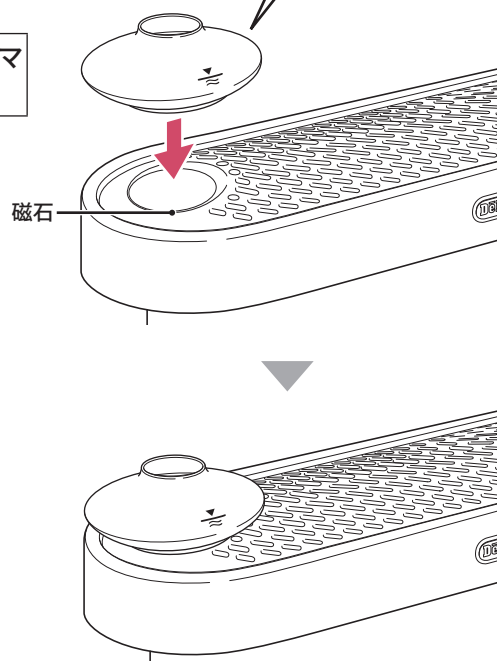
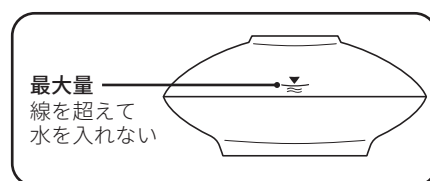
- 暖房運転中はアロマボウルの着脱、注水、アロマオイルの滴下をしない
- 本体に取り付けたままアロマボウルに注水、アロマオイルの滴下をしない
- リモート操作をする時はアロマボウルを使用しない
- 「精油」「エッセンシャルオイル」と表記しているアロマオイルを使用する
- アロマオイルの説明書に従って使用する
- 付属のアロマボウルに水を入れ、アロマオイルを滴下して使用する
- アロマオイルが本体に付着しないよう注意する

アロマボウルの使いかた

- ① アロマボウルに最大量の線を超えないよう水を入れ、アロマオイルを数滴垂らす
- ② アロマボウルをヒーター天面の凹部に取り付け、暖房運転を開始する



暖房運転中にアロマボウルの着脱、注水、アロマオイルの滴下をしない



アロマボウルのお手入れ

- ① 暖房運転を停止し、アロマボウルを本体から取り外す
 - アロマボウルを取り外すときに水がこぼれないよう注意してください。
- ② アロマボウルを空にし、中性洗剤と水でよく洗う
 - アロマボウルは使用していないときは本体から取り外して保管してください。

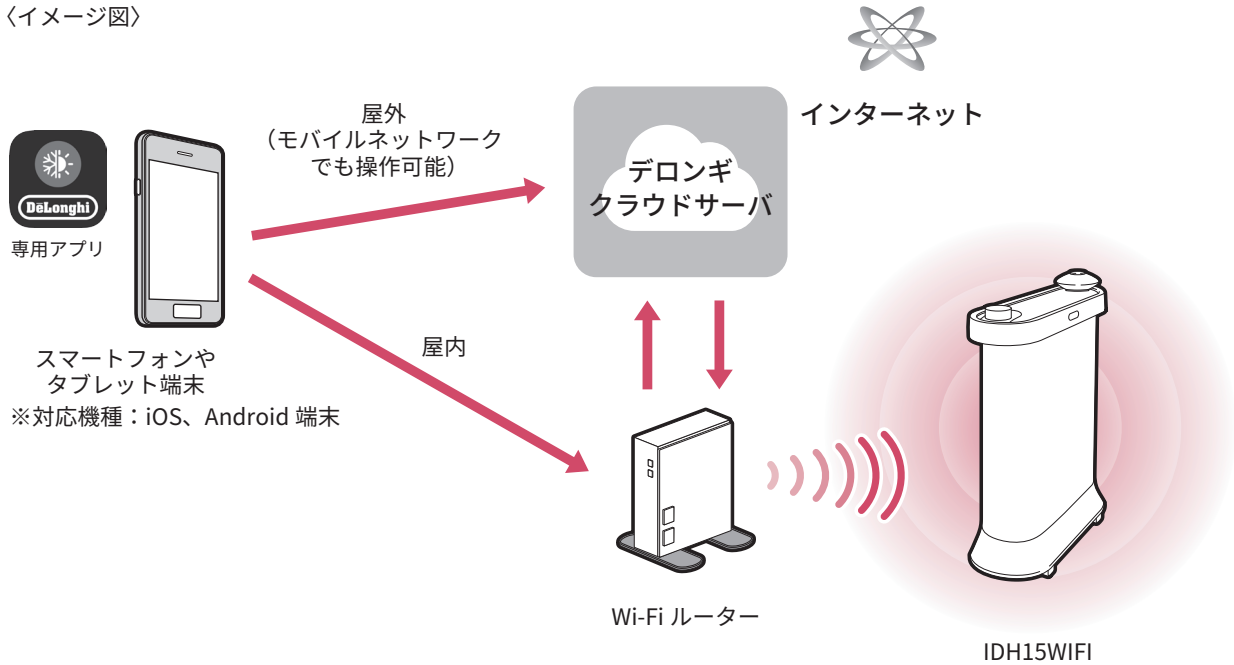
リモート操作する

専用アプリを利用してできること

■スマートフォンやタブレット端末で本機をリモート操作することができます

専用のアプリをインストールしたスマートフォンやタブレット端末などを使って、家の中や外出先から本機をリモート操作することができます。

〈イメージ図〉



■専用アプリで使える主な機能

- 暖房運転の開始/停止
- 電力レベルの設定
- 温度の設定
- タイマー機能(スケジュール運転)*
- 睡眠時のスケジュール設定(マイスリープ機能)*
- GPS 機能*

* 本体操作では利用できません。

■リモート操作に必要なもの

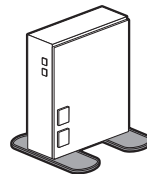
スマートフォンやタブレット端末



※対応機種：iOS、Android™端末

※専用アプリ：「デロンギコンフォートアプリ」を
無料インストールしてください。

Wi-Fi ルーター



※インターネット環境と、Wi-Fiのネットワーク
環境が必要です。

初期接続をする

インターネット環境と、Wi-Fiのネットワーク環境が必要です。

■専用アプリをインストールする

「デロンギコンフォート」と検索し、専用アプリをインストールしてください。

※アプリは無料です。ただし、アプリのダウンロードやサービスのご利用には、別途通信料がかかります。

※専用アプリ以外は使用しないでください。



iOSの場合



Androidの場合



■アプリを起動し、本機とスマートフォンなどの端末を接続する (初回のみペアリング)

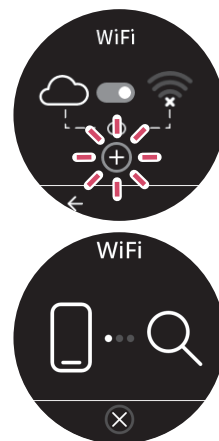
※本機の最大通信距離は約10mです。本機と端末の間に障害物がない状態で行ってください。障害物や周囲の環境、建物の構造によって使用可能距離は短くなります。使用可能距離を保証するものではありませんのでご了承ください。

- 1 ヒーターの電源プラグをコンセントに差した状態で専用アプリを起動する
- 2 ログイン画面が表示されたら、画面の指示に従って登録する
- 3 本機と接続する

本機のWiFiをオンにし、**+**を選択し、ディスプレイを押して確定すると端末の検索を開始します。

アプリの指示に従って、本機を「新規追加」してください。

※通信接続の許可を求められたときは、「許可」を選択してください。



免責事項

第三者による行為、その他の事故、お客様の故意または過失、誤用、その他の異常な条件下での使用により生じた損害に関して、当社は一切責任を負いません。

専用アプリについては下記のURLまたはQRコードから製品ページをご確認ください。

<https://www.delonghi.com/ja-jp/mdh-wifi-notes>

掲載情報

- ・アプリの初期設定マニュアル
- ・アプリの使いかたマニュアル
- ・対応OS



お手入れ／保管のしかた



- お手入れや保管をする場合は、必ず電源プラグをコンセントから抜き、本体が冷えてから行う
- 絶対に水に浸したり、水洗いをしない
- 洗剤やクレンザー、シンナーやベンジン、金たわしなどは使用しない

お手入れ

定期的なお手入れ

- 本体および床や壁とのすき間にたまっているゴミやほこりは、掃除機などで必ず取り除いてください。
- コンセントおよび電源プラグに付着しているゴミやほこりは、定期的に掃除機などで必ず取り除いてください。トラッキング現象の防止となります。(24ページ)

本体が汚れたら

- 乾いた柔らかい布で拭いてください。汚れがひどい場合は、布にお湯を含ませ、固く絞ってから拭いてください。

保管のしかた

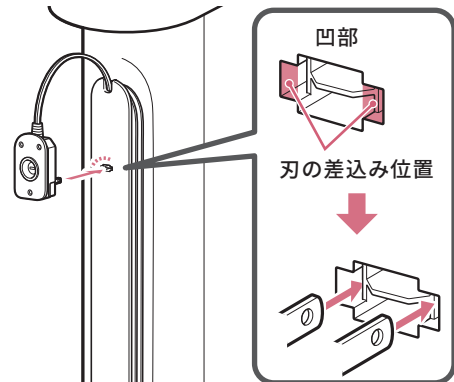
1 保管前のお手入れ

このページの「お手入れ」に従って、本体の汚れやたまったほこりを取り除いてください。

2 プラグの収納

保管する前に、次の手順で電源プラグを収納します。

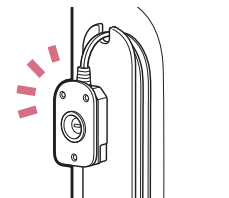
- ① 電源コードをコードホルダーに軽く巻く
- ② 電源プラグの刃を凹部の両端に平行に合わせ、真っすぐ差し込む



- ③ 電源プラグを凹部の奥までしっかり差し込む
電源プラグは収納部に正しく差し込んでください。
無理に差し込むと故障するおそれがあります。



電源コードをコードホルダーに強く巻かない
(火災の原因)



3 保管するときのご注意

- 湿気の少ない場所に保管してください。
- 本体を移動するときは、取っ手を持ちゆっくりと引いてください。
- 階段や段差を移動するときは、取っ手を持ってください。

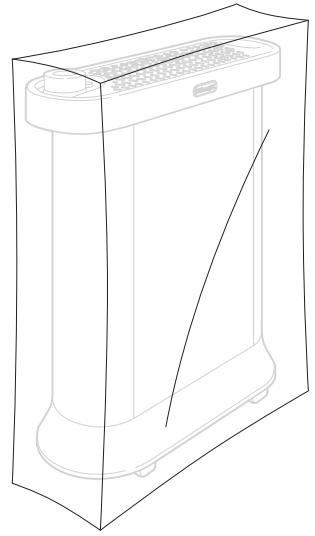


保管の際は、逆立てたり、横倒しにしたり、上に物を置かない

収納カバーの使いかた


ホコリよけのカバーとして




シーズンオフには、収納／保管用カバーとしてご利用ください。



故障かな？





修理をご依頼いただく前に、以下の項目をご確認ください。それでも正常に動作しない場合は、お求めの販売店または当社(26ページ)までお問い合わせください。

症状	確認すること
電源ボタンを押しても電源が入らない	<ul style="list-style-type: none">● 電源プラグがコンセントに確実に差し込まれていますか？ 電源プラグをコンセントに根元までしっかり差し込んでください。 ガタツキのあるコンセントは使用しないでください。(23ページ)● 電源プラグの復帰型温度過昇防止装置が作動していませんか？ 輸送／保管時の環境により復帰型温度過昇防止装置が作動することがあります。(2ページ) 使用中に作動した場合は、電源プラグをコンセントから抜き、当社にご連絡ください。(26ページ)● チャイルドロックが設定されていませんか？ チャイルドロックを解除してください。(13ページ)
暖房 運 転 室内がなかなか暖かにならない	<ul style="list-style-type: none">● ドア(出入り口)付近に設置していませんか？ ドア(出入り口)から離れた場所に設置してください。(7ページ)● ホットカーペットや床暖房の上で使用したり、温度センサー部(通気口)をふさいだりしていませんか？ ホットカーペットや床暖房の上で使用したり、温度センサー部(通気口)をふさがないでください。温度センサーが正しく働きません。(2ページ)● 電力レベルを「300W」または「600W」に設定していませんか？ 室外の気温が非常に低いなど部屋の環境によっては、「300W」または「600W」では暖まりにくい場合があります。電力レベルを強めに設定してください。(11ページ)● ご使用の環境に対して、設定温度が低すぎませんか？ 室外の気温が非常に低いなど部屋の環境によっては、設定温度を上げてください。(10ページ)● 凍結防止機能(設定温度5℃)になっていませんか？ 設定温度を上げてください。凍結防止機能は、室温が5℃を下回らないと運転を開始しないので、運転電力レベル表示も点灯しない時間が長くなります。
本体を操作しても、表示が変わらない	<ul style="list-style-type: none">● ディスプレイの保護シールが貼られたままになっていませんか？ 保護シールをはがしてください。● チャイルドロックが設定されていませんか？ チャイルドロックを解除してください。(13ページ)● タイマー運転になっていませんか？ (ディスプレイに  と時間が表示されている) オンタイマー設定中は本体操作による設定変更ができません。本体の電源ボタンを押して再度電源を入れてください。タイマー運転が解除されます。 またはスマートフォンなどからタイマー運転を解除してから本体を操作してください。● ディスプレイをしっかりと押していますか？ タッチセンサー式ではないため、ディスプレイを触っただけでは操作できません。ディスプレイの中央をしっかりと押してください。

	症状	確認すること
電源プラグ	電源プラグ・コードが異常に熱くなる	● 電源プラグ・コードは正しく接続されていますか？ 「電源プラグ・コード、コンセントの定期点検」(23ページ)に従って、電源プラグ・コード、およびコンセントを点検してください。
	本体を操作していないのに設定が変わった	● リモート操作で設定を変更していませんか？ (ディスプレイに  が表示されている) 専用アプリを利用して、スマートフォンなどからリモート操作で設定を変更できます。
リモート操作	ペアリングをしたのに  が表示される	● Wi-Fi環境が正常に動作していますか？ お使いのWi-Fi環境が正常に動作しているか確認してください。動作している場合はメニュー画面の「WiFi」で  を押して設定を解除し、再設定してください。
	本体を操作していないのに電源がオフになった	● Wi-Fi接続中に本体のプログラムが更新され、更新後に電源がオフになる場合があります。
故障ではありません	使いはじめのにおい	使いはじめは新製品特有のにおいを感じる場合があります。しばらくお使いいただくとにおいはおさまります。
	まれに金属音がする	本体が温まったり、冷めたりする際に発生する音です。異常ではありません。
	運転中かすかに音がする	まれに電子回路から動作音が聞こえる場合があります。異常ではありません。

故障かな？（つづき）

ディスプレイのエラー表示

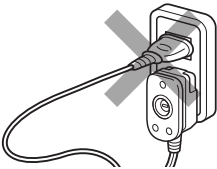
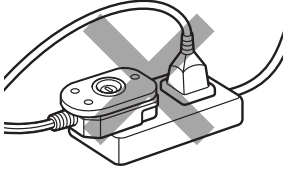
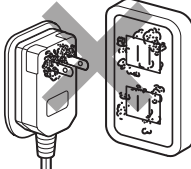
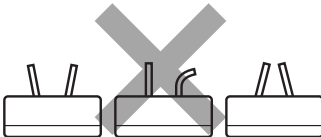
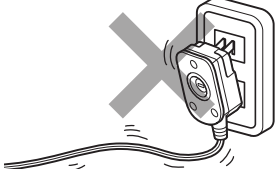
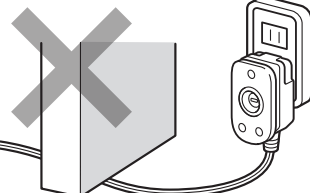
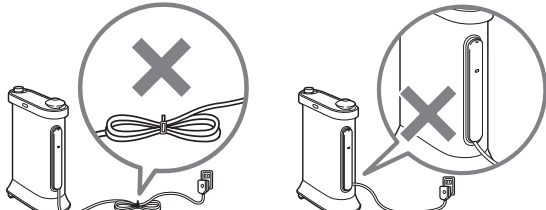
エラー表示	原因・対処のしかた
 TOS	▶ 本体が傾いています。 本体を平らで安定した場所に設置してから、電源を入れ直してください。
 HT	▶ 本体の通気口がふさがれていたり、本体が覆われていたりしているなどの理由で、温度過昇防止装置が作動しました。 電源プラグをコンセントから抜き、本体が冷えるまでお待ちください。電源を入れ直しても正常に動作しない場合は、当社(26ページ)にご相談ください。
 PF	▶ 温度センサーの故障です。 直ちに電源プラグをコンセントから抜き、当社(26ページ)にご相談ください。
	▶ 本体内部の温度が高くなると (ⓘ) が表示され、電力レベルを下げて運転します。本体が覆われていないか確認してください。

電源プラグ・コード、コンセントの定期点検

電源プラグ・コード、コンセントの安全チェックシート

近年、「トラッキング現象」や「電源プラグとコンセントの接触不良」を原因とする火災事故が増加の傾向にあります。

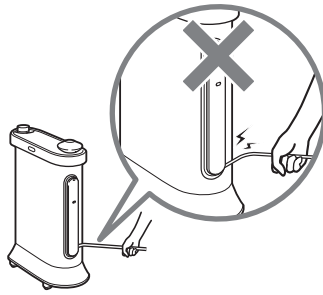
製品を正しく、安全にお使いいただくために、下記に従って、電源プラグ、電源コード、およびコンセントを定期的に点検してください。

チェックポイント	詳細説明
<input type="checkbox"/> コンセントを他の機器と併用していませんか？ 	定格15A（100V）のコンセントをお使いください。コンセントが2口の場合は、片方を空けて単独でお使いください。 他の器具と併用して容量がオーバーすると異常発熱し、火災の原因になります。
<input type="checkbox"/> 延長コードやテーブルタップを使っていませんか？ 	延長コードやテーブルタップなどは使用しないでください。電源はコンセントから直接お取りください。 コンセントや電源プラグ、電源コードが異常発熱し、火災の原因になります。
<input type="checkbox"/> 電源プラグやコンセントにほこりがついていませんか？ 	付着したほこりは、掃除機などで定期的に取り除いてください。 電源プラグとコンセントの接触面にほこりが付着し、湿気が加わると、トラッキング現象が発生し、火災の原因になります。
<input type="checkbox"/> 電源プラグ(刃)が変形していませんか？ 	電源プラグ(刃)が変形した場合は、販売店または当社にプラグの交換をご依頼ください。 曲がった刃は、接触不良時の発熱により、コンセントの刃受を変形させる原因になります。 (曲がった刃をペンチなどで手直ししないでください。)
<input type="checkbox"/> コンセントにガタツキはありませんか？ 	コンセントにガタツキや緩みのある場合は、お近くの電気店に修理をご依頼ください。 緩みのあるコンセントを使用すると、電源プラグ(刃)と十分な接触が得られず異常発熱し、火災の原因になります。
<input type="checkbox"/> 電源コードに重い物が載っていませんか？ 	電源コードに重いものを載せたり、壁に押し付けたりしないでください。 電源コードに無理な力が加わると、電源コードが断線し、火災や感電の原因になります。
<input type="checkbox"/> 電源コードを束ねたり、コードホルダーに巻いたまま使っていませんか？ 	余った電源コードは残さずコードホルダーから解き、伸ばしたままお使いください。 電源コードを束ねたり、コードホルダーに巻いたまま使用すると、異常発熱し、火災の原因になります。

電源プラグ・コード、コンセントの定期点検(つづき)

チェックポイント

- 電源コードをコードホルダーに強く巻いていませんか？



詳細説明

収納するときは、電源コードをコードホルダーに強く巻き付けしないでください。

電源コードを強く巻き付けると、コードの接続部が傷み、火災や感電の原因になります。

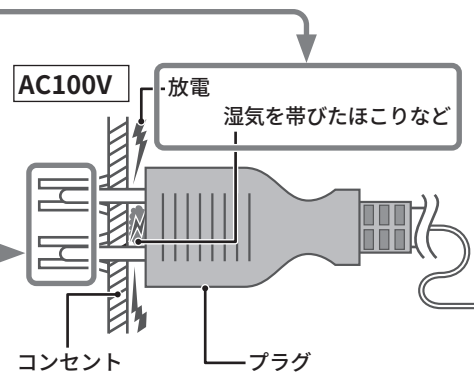
■ トラッキング現象とは

火災の原因となる自然現象です。コンセント周りにはこりがたまると、そこに湿気が加わることで異常電流が流れやすくなります。異常電流が長い時間続くと、電源プラグやコンセントの表面が炭化し、最終的に放電現象と火災が発生します。これがトラッキング現象です。

トラッキング現象は、定期的なお手入れで防ぐことができます。

■ 電源プラグとコンセントの接触不良に注意しましょう

コンセントに電源プラグが根元までしっかり差し込まれていないと、刃受とプラグの刃が不十分な接触のために、コンセントが発熱します。この状態のまま使用し続けるとコンセントやプラグが熱で変形、変質して、さらに発熱し、火災の原因になります。



仕 様

製品名称	デロンギ マルチダイナミックヒーター ソラーレ Wi-Fi モデル	
型式番号	IDH15WIFI	
定 格	電圧／周波数	交流 100V / 50-60Hz
	消費電力	1500W
外形寸法(約)	長さ 52.0 × 幅 24.0 × 高さ 68.0 (cm)	
質量(約)	8.3 kg	
広さの目安	10畳 ^{*1} ~ 13畳 ^{*2}	
タイマー	デジタルタイマー	
安全装置	転倒時自動電源遮断装置、温度過昇防止装置	

※1 日本電機工業会自主基準

※2 デロンギ自社実験による。試験条件：新省エネルギー基準 外気温5℃、5面接触

■技適マークについて

本機に内蔵の無線 LAN モジュールは、技適マークを取得しています。

■商標について

- Apple、Apple のロゴは Apple Inc. の商標です。
- App Store は Apple Inc. のサービスマークです。
- Android、Google Play および Google Play ロゴは Google LLC の商標です。

アフターサービス

使用中に異常(★)が生じた場合：

直ちに電源を切り(=運転中止)、電源プラグをコンセントから抜いてください。その後、「故障かな？」(20ページ)で調べても正常に機能しない場合は、お求めの販売店または当社(下記)にご相談ください。

★以下のような場合には、点検および修理が必要です

- 使用中、電源コードおよび電源プラグ、コンセントが異常に熱くなる
- 電源プラグ・コードが変形、破損している
- 本体前面パネルや放熱部に、水などの液体をこぼした
- 本体に強い衝撃(転倒・落下)を与えた
- 取扱説明書どおりに使用しているのに、正常に機能しない

万一故障した場合：

保証書に記載されている販売店に ①お買い上げ日 ②製品名称と型式番号 ③故障の状況をご連絡のうえ、修理をご依頼ください。

- 修理品の送付先については、お電話またはホームページ(下記)でご確認ください。
- 修理品を送付する場合は、必ず故障の状況を記したメモと、保証期間内の場合は保証書を同封してください。
- 本製品のメーカー保証範囲は保証規定によります。保証期間を経過した製品についても、お問い合わせや有償での修理をうけたまわります。(補修用性能部品保有期間内)

補修用性能部品の保有期間について：

当社では、この製品の補修用性能部品について、最終輸入日を起点に6年間保有しております。補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

まごころ点検について：



保証期間(3年)が過ぎて、少しでも気になる点がございましたら、安全のために専門技術者による点検(お預かり)をおすすめします。点検の依頼および料金などにつきましては、下記までお問い合わせください。

再資源化システムについて：

ご不要になった製品は、当社が費用を負担し、素材ごとに分別、再資源化いたします。

製品のお預かり方法など、再資源化のご相談は、下記までご連絡ください。



- **送料について**：送料はお客様のご負担(元払い)となります。あらかじめご了承ください。
- **梱包について**：製品の入っていた箱(元箱)に入れるか、エアパッキンにくるんでください。
- ※ 修理や点検と区別するため、外箱または送り状に、必ず「再資源化」と明記してください。
- ※ 送付先については、お電話またはホームページ(下記)でご確認ください。

以上、アフターサービスについてご不明な点がございましたら、お求めの販売店または下記にお問い合わせください。

デロンギ お客様サポートセンター (受付時間：土、日、祝日を除く毎日 9:30 ~ 18:00)

Tel. 0120-804-280 / Fax. 0120-956-020

〒201-0012 東京都狛江市中和泉5-33-37

保証書

ご販売店さまへ、※印欄は必ずご記入ください。 **持込修理**

製品名：デロンギ マルチダイナミックヒーター ソラーレ Wi-Fiモデル		
型式番号：IDH15WIFI		
お客様	ご氏名： _____ 様 TEL： _____	
	ご住所：〒 _____	
販売店	※店名・住所・TEL： _____ 印	
※お買い上げ日： _____ 年 _____ 月 _____ 日	保証期間：お買い上げ日より3年間	保証対象：本体

見本

保証規定

本書は、お客様の正常な使用状態において万一故障した場合に、本書記載内容の範囲で無料修理を行うことをお約束するものです。

- お買い上げの日から表記期間中故障が発生した場合は、本書と購入証明（レシート、領収書、配送伝票でも可）をご準備の上、下記までご連絡ください。お買い上げ販売店独自の保証やその他サービスがある場合は販売店へご相談ください。
- ご転居の場合は、事前にお買い上げの販売店にご相談ください。
- ご贈答品などで本保証書に記入しているお買い上げの販売店にご相談ができない場合には、下記に直接ご連絡ください。
- 次のような場合には、保証期間内でも有料修理になります。なお、有料修理の場合の送料はお客様のご負担となりますので、ご了承ください。
 - イ. 本書のご提示がない場合
 - ロ. 使用上の誤り、および不当な修理や改造による故障および損傷
 - ハ. お買い上げ後の取付場所の移動、落下、輸送などによる故障および損傷
 - ニ. 火災・公害・塩害・ガス害（硫化ガスなど）・異常電圧・定格外の使用電源（電圧、周波数）および地震・雷・風水害、その他天災地変など外部に原因がある故障・損傷
 - ホ. 一般家庭用以外（例えば業務用、車両、船舶への搭載）に使用された場合の故障・損傷
 - ヘ. 購入証明（レシート、領収書、配送伝票でも可）が無く、お買い上げ日、お客様名、販売店名が確認できない場合、あるいは字句を書き換えられた場合

- ト. 消耗品が損耗し、取り替えが必要な場合
- チ. 付属品および本体から取り外せる部品の破損・紛失
- 修理に際して代替部品に交換する場合があります。この場合、交換した部品は弊社が任意に回収のうえ適切に処理、処分させていただきます。
- 故障状態、その他の事情により、修理に代えて同機種での製品交換、または同等能力を有する他機種への交換となる場合があります。
- 故障によりお買い上げの製品が使用できないことによって生じた損害については補償いたしません。
- 本書は日本国内においてのみ有効です。（This warranty is valid only in Japan.）
- 本書は再発行いたしませんので大切に保管してください。
- この保証書は、本書に記載されている期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。したがってこの保証書によって、お客様の法律上の権利を制限するものではありません。保証期間経過後の修理についてご不明の場合は、お買い上げの販売店または、下記にお問い合わせください。
- 補修用性能部品の保有期間につきましては取扱説明書「アフターサービス」をご覧ください。

お客様にご記入いただいた保証書の写しは、保証期間内のサービス活動およびその後の安全点検活動のために、記載内容を利用させていただく場合がございますので、ご了承ください。

デロンギ・ジャパン株式会社

TEL.0120-804-280 〒 201-0012 東京都狛江市中和泉 5-33-37

※この取扱説明書に記載されている連絡先の名称、電話番号、所在地、営業時間は変更することがありますのでご了承ください。

切り取り線

